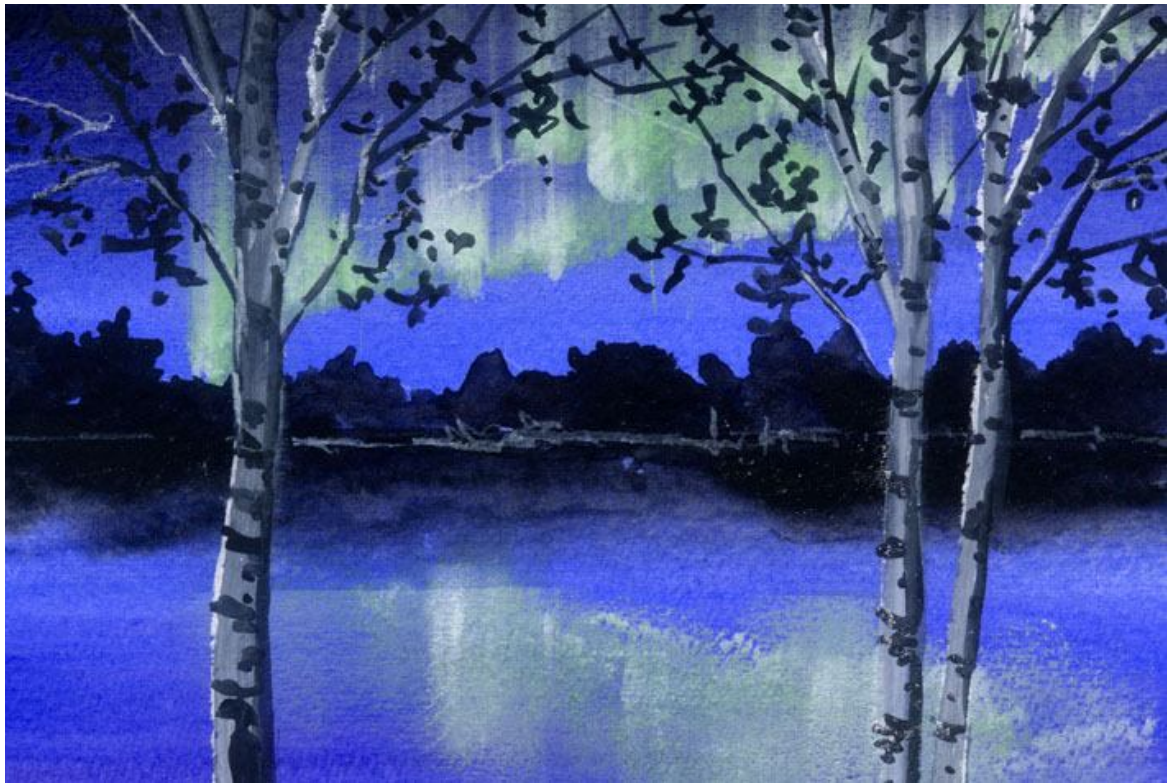


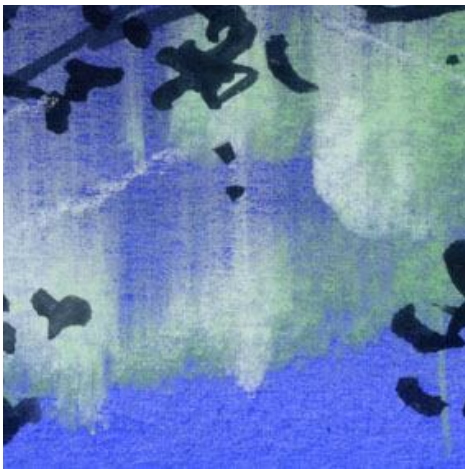
水彩画教室「湖畔のオーロラ」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

9月6日に発生した「X9.3級の太陽フレア」は 地球両極に大規模な「オーロラ・オーバル」(楕円形のオーロラ発生地域)が発生させました 普段オーロラが見えないはずの アメリカ・ノースカロライナ州(東京と同じ北緯35度付近)でも オーロラ見えたといいます スウェーデンやフィンランドでも南部の地域でもオーロラが見えたはずです こんな湖畔で見たかったです



これが完成した絵です



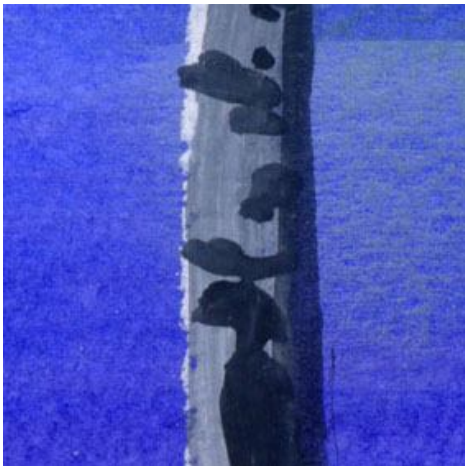
1、背景の空はできるだけ暗く描いておきます オーロラ本体は 緑のパステルを 指で引っ張るようにして描きます



2、主題のオーロラの手前に あえて白樺を大胆に描いてしまうところに この絵の面白さがあります



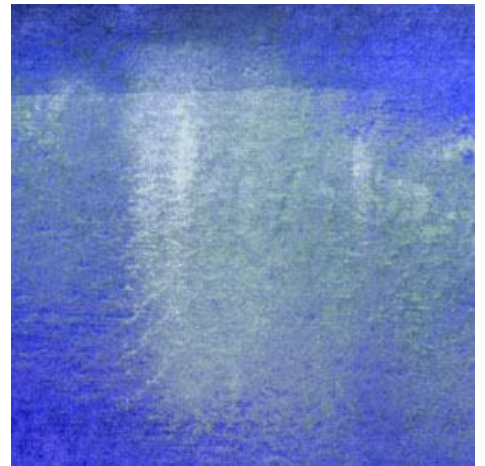
3、白樺の葉も オーロラの手前に描きます これで「冬ではない」と表現できます 濃い「シャドウ・グリーン」で軽妙に



4、白樺は最後に 白のパステルで描いたあと 薄く黒を重ね その後樹皮の模様を重ねます



5、森影の反映は 反映部分の黒が乾かないうちに 平筆をぬらして横に引き 一瞬で滲ませる技法を使っています



6、湖面に反映したオーロラは 実体(空のオーロラ)よりもぼやかして描きます ここが一発勝負で難しい